

<<スタバでグランデを買え！>>

图书基本信息

书名：<<スタバでグランデを買え！>>

13位ISBN编号：9784478002292

10位ISBN编号：4478002290

出版时间：2007

出版时间：ダイヤモンド社

作者：吉本 佳生

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：<http://www.tushu007.com>

<<スタバでグランデを買え！>>

内容概要

あのモノやサービスの値段はどうやって決まっているのか?有名コーヒー店の値段のしくみ、携帯電話の超複雑な料金体系、映画DVDの「だんだん値下げ」、100円ショップの安さの秘密...今まで「そういうものだ」と思っていた社会のしくみに、経済学というフィルターを通すと、意外な理由が見えてきます。

著者からのコメント

私の家の近くに24時間営業のスーパーがあり、店に入ってすぐの棚では、有名飲料メーカーの500mlペットボトル入りのお茶が98円で販売されています。

ところが、店の前の自動販売機でも同じお茶が売っていて、その価格は150円です。

移動に10秒もかからない場所で98円で売られているお茶が、自動販売機では150円で売られていて、しかも結構売れているようなのです。

ともに冷やしてあり、もちろん同じ味です。

同じモノがすぐ近くで異なる価格で売られていて、どちらで買う人もそれなりにいるのはなぜか?自動販売機で150円で買ってしまう消費者は合理的ではないのか?じつは、150円で買うことが合理的だと思われるケースも多いが、それはなぜか?

本書は、身近な「モノやサービスの価格」について、「消費者の視点」で理解することを目的にした経済の入門書です。

しかも、徹底してひとつのコンセプトに絡めて考えます。

それは「コスト」です。

ただし、かなり広い意味でのコストに注目します。

石油がほとんど採れないはずの日本が、ガソリンや軽油の輸出を大幅に増やしているのはなぜか?どんどん高機能化するデジカメの価格がどんどん安くなるのはなぜか?100円ショップの安さの秘密はどこにあるのか?といったことも考えます。

もちろん、表題にあるように、スタバのコーヒーの価格についても考えます。

じつは、本書の結論は「グランデを買え」というものではありません。

こういった本のタイトルは少し大げさなのです(お許しください)。

スタバのコーヒーの話は、本書が取り上げているたくさん話題のひとつにすぎません。

スタバのコーヒーに興味がない人でも、身近なモノやサービスの価格に興味があれば、ご一読いただければと願っています。

<<スタバでグランデを買え！>>

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>